※令和４年度以降入学生用

| 学校番号 | ４０５ |
|---|---|

# 令和８年度　学書表現科

| 教科 | 学書表現 | 科目 | (学)古典の書Ⅱ | 単位数 | ２単位 | 年次 | ３年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | | | | | | | |
| 副教材等 | 「書Ⅲ」（光村図書出版） | | | | | | |

## 1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・これまで学習したことをもとに、新たな古典や様々な形式の作品制作に挑戦しましょう。
・基礎を学習した上で、自らの得意なものや伸ばしたい力を考え、自分で作品の題材を決めて取り組んでもらいます。
・学校行事であるアートスタジアムに出展することを目標に見据え、表具の仕方も勉強していきます。

## 2　学習の到達目標

・知識及び技能：
古典が書かれたり彫られたりした経緯や特徴を深く理解し、用筆・運筆の仕方を捉えて表現する技能を身に付ける。
・思考力、判断力、表現力等：
古典の特徴を表現するために、作品の形式や文字の大きさ、構成を自ら工夫し表現する力を身に付ける。
・学びに向かう力、人間性等：
他者とも批評し合いながら主体的に制作に取り組み、を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

## 3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | ・日本、また中国の書の歴史や文化、また古典に書かれた内容について深く理解している。<br>・古典の特徴を理解し、表現する技術を身に付けている。 | ・古典の特徴を生かすべく、作品全体の形式や構成、表装の色などを考え、表現の仕方を工夫している。<br>・墨の潤滑も含め古典の特徴を捉え、表現するにはどのような用筆、運筆にすべきか考えて制作している。 | ・古典のよさや美しさを味わい、主体的に鑑賞及び制作に取り組もうとしている。 |
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 | | | |

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 1 | 仮名の学習 | ・関戸本古今和歌集を臨書する | a：古典が書かれた歴史背景、また古典に書かれた内容について深く理解している。<br>b：墨の潤滑も含め古典の特徴を捉え、表現するにはどのような用筆、運筆にすべきか考えて制作している。<br>c：古典のよさや美しさを味わい、主体的に鑑賞及び制作に取り組もうとしている。 | 作品<br>ワークシート | 作品<br>ワークシート | 学習活動の様子<br>振り返りシート |
| | | ・仮名の古典を一つ選び、半切サイズの帖作品を制作する。 | a：古典の特徴を理解し、表現する技術を身に付けている。<br>b：墨の潤滑も含め古典の特徴を捉え、表現するにはどのような用筆、運筆にすべきか考えて制作している。<br>c：古典のよさや美しさを味わい、主体的に鑑賞及び制作に取り組もうとしている。 | 作品<br>ワークシート | 作品<br>ワークシート | 学習活動の様子<br>振り返りシート |
| 2 | 漢字の学習 | ・各自漢字の古典を決めて、半紙サイズの作品を制作した後、全紙サイズの作品を制作する。 | a：日本、また中国の書の歴史や文化、また古典に書かれた内容について深く理解している。<br>b：古典の特徴を生かすべく、作品全体の形式や構成を考え、表現の仕方を工夫している。<br>c：古典のよさや美しさを味わい、主体的に鑑賞及び制作に取り組もうとしている。 | 作品<br>ワークシート | 作品<br>ワークシート | 学習活動の様子<br>振り返りシート |
| | | ・仮名の帖、漢字のパネル作品の表装を行う。<br>・アートスタジアムへの展示。 | b：古典の特徴を生かすべく、表装の色を考え、表現の仕方を工夫している。<br>c：古典のよさや美しさを味わい、主体的に制作に取り組もうとしている。 | | 作品 | 学習活動の様子<br>振り返りシート |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 3 | 卒業制作 | ・これまでに取り組んだことがない古典を選び、卒業制作を行う。<br>・表装して、校内展示する。 | a: 古典の特徴を理解し、表現する技術を身に付けている。<br>b: 墨の潤滑も含め古典の特徴を捉え、表現するにはどのような用筆、運筆にすべきか考えて制作している。<br>c: 古典のよさや美しさを味わい、主体的に鑑賞及び制作に取り組もうとしている。 | 作品<br><br>ワークシート | 作品<br><br>ワークシート | 学習活動の様子<br><br>振り返りシート |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度